

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 3 月 9 日 (2017.3.9)

【公開番号】特開 2015-144191 (P2015-144191A)

【公開日】平成 27 年 8 月 6 日 (2015.8.6)

【年通号数】公開・登録公報 2015-050

【出願番号】特願 2014-16910 (P2014-16910)

【国際特許分類】

H 0 1 S 5/0683 (2006.01)

【F I】

H 0 1 S 5/0683

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 1 月 30 日 (2017.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

エタロンの温度を制御する温度制御装置を備え、前記エタロンに入力される光強度と前記エタロンから出力される光強度の比によって波長可変レーザの出力波長を特定する波長検知部を持ち、前記波長検知部の検知結果に基づいて、前記波長可変レーザの波長を目標波長に制御する方法であって、

前記波長可変レーザを第 1 波長で駆動する第 1 ステップと、

前記第 1 ステップの後、前記第 1 波長とは異なる第 2 波長を出力する命令に応じて、前記波長可変レーザの光出力を抑制する第 2 ステップと、

前記第 2 ステップの後、前記第 1 波長に対応した第 1 エタロン温度とは異なる前記第 2 波長に対応した第 2 エタロン温度に向けて、前記温度制御装置の制御を開始する第 3 ステップと、

前記波長可変レーザの出力が前記第 2 波長に到達する前であって、前記第 2 波長を含む所定の許容範囲に到達したことを検知し、前記波長可変レーザの光出力の抑制を解除する第 4 ステップと、を含む波長可変レーザの波長切り替え方法。

【請求項 2】

前記第 2 波長を含む所定の許容範囲へ到達したことの検知は、前記温度制御装置の温度が前記第 2 波長に対応した第 2 エタロン温度あるいはその許容範囲に到達したことによりなす、請求項 1 記載の波長可変レーザの波長切り替え方法。

【請求項 3】

前記温度制御装置の温度が前記許容範囲に対応する温度範囲に所定期間収まることを確認した後に、前記波長可変レーザの光出力の抑制を解除する、請求項 1 記載の波長可変レーザの波長切り替え方法。